

## はじめに

福島地域産業保健センターは、従業員50人未満の事業場で働く勤労者の健康保持増進を図ることを目的として、平成8年度から（社）福島市医師会が福島労働局からの委託により、福島労働基準監督署の所管地域（福島市、二本松市、伊達郡、安達郡）の働く人の健康相談や健康指導、企業における健康管理の取組みに関する相談、産業医や産業保健に関する情報提供を行ってきました。

しかしながら、勤労者の定期健康診断の結果からは、全国はもとより福島県においても、年々、有所見率の増加がみられ、福島県内は44.1%にも上るなど、半数近い者が何らかの所見を持って働いている状況にあり、従業員の健康診断事後措置を含む健康管理が益々重要となっています。

このようなことから、当センターでは企業における勤労者の健康確保及び増進のために必要な諸策を検討すべく、福島地域産業保健センター登録産業医及びコーディネーターによる個別訪問形式により「企業における健康診断実施状況等の調査」を実施しました。

この調査内容を分析することで、事業場における健康診断の実施状況や事業場内の健康管理体制についての把握とともに、50人未満の事業場における勤労者の健康保持増進についての的確な支援施策を検討する資料といたします。

最後に、訪問事業所先で本調査に当たり快く対応していただいた関係者の皆様に感謝申し上げます。

平成 15 年 3 月

福島地域産業保健センター長 小 山 菊 雄